



統計スポット情報

No. 34

12.1.31 福井県総務部情報政策課

身近なスポーツ「ボウリング」

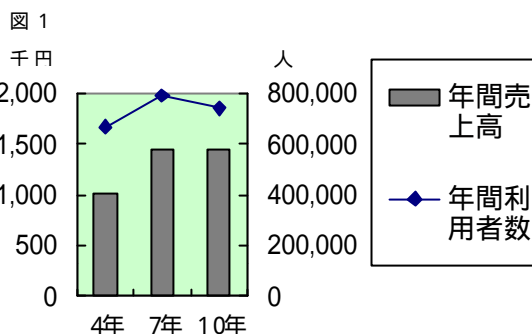
今回は、『平成10年 特定サービス産業実態調査報告書・ボウリング場編 - 通商産業省公表（H10年11月1日調査）』から福井県内のボウリング場についてみましょう。

県内のボウリング場は10箇所、従業者数は166人、年間売上高は14億4,400万円となっており、年間延べ739,537人が、1,916,924ゲームを利用しています。

調査年毎の年間売上高、利用者数の推移をグラフで見ると、安定した人気が続いていることがうかがえます。（図1）

今回の調査から県民1人当たりの年間利用状況を見ると、0.9回、2.3ゲームの利用となっています。〔延739537人、1916924ゲーム / 830577人（10.11.1推計人口）〕

1ゲームの利用料金の推移をみると、グラフのように手軽に利用できる料金になっているといえるでしょう。（図2）



つぎに曜日別、月別の利用者数をみましょう。1月をトップに冬季の12月～3月と、真夏の8月が上位を占めています。

年末・年始、旧盆などの休日を使ってグループや家族でプレイする機会が多いものと思われます。天候にかかわらず、室内で誰もが楽しめるスポーツといえそうです。（図3、4）

利用料金の推移

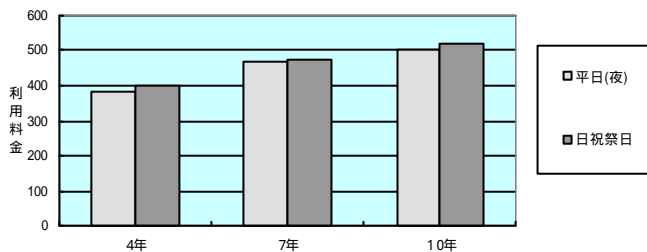


図3 曜日別利用者数

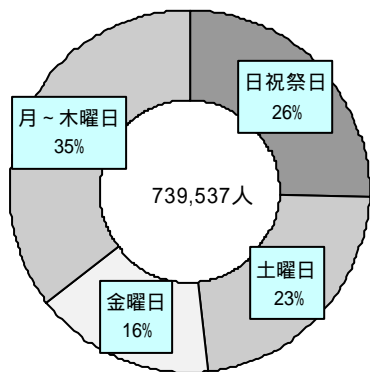


図4 月別利用者数

